

健康増進に向けた住宅環境整備のための研究

研究成果の刊行に関する一覧表

1. 論文発表

- 1) Nakagoshi N, Sugiyama D, et al. Determinants of double product: a cross-sectional study of urban residents in Japan. *Environ Health Prev Med.* 2023;28:37. doi: 10.1265/ehpm.23-00002.
- 2) Tai Y, Obayashi K, Okumura K, Yamagami Y, Negoro H, Kurumatani N, Saeki K. Association Between Before-bedtime Passive Body Heating and Nocturia During the Cold Season Among Older Adults. *J Epidemiol.* 2023;33(8):398-404. doi: 10.2188/jea.JE20210471.
- 3) Yamagami Y, Obayashi K, Tai Y, Saeki K. Association between indoor noise level at night and objective/subjective sleep quality in the older population: a cross-sectional study of the HEIJO-KYO cohort. *SLEEP.*2022;46(5): zsac197. doi: 10.1093/sleep/zsac197.

2. 書籍

- 1) 東 賢一. 二酸化炭素 (CO₂), リスク評価法, 化学物質過敏症, 予防原則 室内環境の事典. 朝倉書店, 東京, 2023.
- 2) 東 賢一, 他. テキスト健康科学改訂第3版: 第6章住宅と健康. 南江堂, 東京, 2024 (印刷中).
- 3) 池田敦子, シックハウス症候群 (SHS), 室内環境の事典. 朝倉書店, 東京, 2023.
- 4) 林基哉, 温熱環境の測定法. 室内環境の事典. 朝倉書店, 東京, 2023.
- 5) 金勲, 揮発性有機化合物(SVOC), エンドトキシン, 放射線. 室内環境の事典. 朝倉書店, 東京, 2023.
- 6) 長谷川兼一, 避難所の対策. 室内環境の事典. 朝倉書店, 東京, 2023.

3. 総説

なし

4. 学会発表

- 1) 東賢一. 世界保健機関 (WHO) の「住宅と健康のガイドライン」. 日本建築学会熱シンポジウム「温熱環境とウェルネス」, 東京, 2023年12月2日.
- 2) 長谷川兼一: 循環器疾患による死亡と住環境要因との関連 秋田県における統計データを用いた分析, 室内環境学会学術大会講演要旨集, pp.338-339, 2023年12月.

- 3) 大和頌, 長谷川兼一, 松本真一, 竹内仁哉: 住宅の温熱環境と居住者の健康に関する調査研究その 1 東北地方日本海側を対象とした冬季のアンケート調査の概要と住宅特性の記述統計の結果, 日本建築学会大会学術講演会梗概集, 2024 年 9 月 (発表予定).
- 4) Kyoko Aoyama, Taro Mori and Motoya Hayashi, Analysis of the Effect of Climate on Mortality over Time, E3S Web of Conf. Volume 396, 2023, The 11th International Conference on Indoor Air Quality, Ventilation & Energy Conservation in Buildings (IAQVEC2023) Published online: 16 June 2023, <https://doi.org/10.1051/e3sconf/202339601076>
- 5) 青山恭子, 森太郎, 林基哉, 省エネルギー区分と死亡率の関係 人口動態統計死亡票を用いた気象と死亡の関係に関する研究, 日本建築学会大会学術講演梗概集, 環境工学, 2023, 571-572, 2023-07
- 6) 青山恭子, 森太郎, 林基哉, 省エネルギー区別にみた日本における気象データと健康の関係に関する分析, 空気調和衛生工学会北海道支部研究報告会, 2023
- 7) 阪東美智子. コロナ禍における室内の除菌・消毒に関する意識と行動. 2024 年度日本建築学会大会 (北海道); 2024.8.27-30; 北海道. 学術講演梗概集 建築計画. (DVD 収録).
- 8) 川崎嵩, 菊田 弘輝, 林基哉, 阪東美智子, 長谷川 兼一, 澤地孝男, 新型コロナウイルス感染下における居住リテラシーに関する WEB 調査 その 3 共分散構造分析によるモデルの推定及び検証, 日本建築学会学術講演梗概集, P855-856, 2023-07
- 9) 松原 維子, 菊田 弘輝, 林基哉, 寒冷地における超高断熱・高気密住宅の新興感染症対策に関する研究 その 5 ウイルス吸引量に基づく感染リスク換算, 日本建築学会学術講演梗概集, p1563-1564, 2023-07
- 10) 新谷 理一, 菊田 弘輝, 金勲, 阪東美智子, 東賢一, 長谷川兼一, 本間義規, 林基哉, 新築戸建住宅におけるシックハウス対策と室内化学物質濃度に関する夏季調査, 日本建築学会学術講演梗概集, p1565-1566, 2023-07
- 11) 高橋篤志, 古橋拓也, 佐藤花菜子, 林基哉, 菊田弘輝, 松永崇孝, 長屋杏美, 住宅における空気汚染物質の室外拡散を抑制するための追加換気の効果検証, 2023, 1443-1444, 2023-07
- 12) 菊田弘輝, 松原維子, 林基哉, 住宅におけるウイルス吸引量に基づく感染リスク換算, 日本建築学会北海道支部研究報告集 96, 133-136, 2023-06
- 13) 新谷理一, 新谷理一, 菊田弘輝, 金勲, 阪東美智子, 東賢一, 長谷川兼一, 本間義規, 林基哉, 住宅における機械換気の実質効果と健康リスク影響に関する調査 その 2 室内化学物質に関する夏季調査, 日本建築学会北海道支部研究報告集 96, 137-140, 2023-06

5. その他 (リーフレット)

- 1) 東 賢一 (監修). 室温と高血圧, 睡眠の関係. 健康づくりネット, 東京, 2024 年 1 月.
https://e-kennet.mhlw.go.jp/tools_temperature/